

2009年4～6月期GDP成長率(2次QE)予測

2009年9月4日

調査本部

TEL. 03-3591-1249

9月11日(金)、内閣府より2009年4～6月期の「四半期別GDP2次速報」(2次QE)が公表される。現段階で入手可能な基礎統計により推計すると、同期の実質GDP成長率は前期比+0.8% (年率+3.4%)に小幅に下方修正される見込みである。法人企業統計の結果を受けて在庫投資が上方修正される一方、設備投資や公共投資、住宅投資は下方修正されるとみられる。7～9月期もプラス成長が続こうが、次第に対策効果の息切れが懸念されてこよう。

<上方修正に寄与>

在庫投資寄与度： ▲0.5%Pt ⇒ ▲0.4%Pt

<下方修正に寄与>

設備投資前期比： ▲4.3% ⇒ ▲4.7%

住宅投資前期比： ▲9.5% ⇒ ▲10.5%

公共投資前期比： +8.1% ⇒ +6.2%

以上

2009年4～6月期の2次QE
は小幅の下方修正

9月11日(金)、内閣府より2009年4～6月期の「四半期別GDP2次速報」(2次QE)が発表される。本日発表された法人企業統計等を受けて、みずほ総合研究所が試算したところ、4～6月期の実質GDP成長率(2次速報)は前期比+0.8%(年率+3.4%)と、1次速報段階の前期比+0.9%(年率+3.7%)から小幅に下方修正される見込みである(図表1)。在庫投資が上方修正される一方、設備投資や公共投資が下方修正されるため内需寄与度のマイナス幅がやや拡大する形となる。もともと、民需の脆弱さを政府経済対策が下支えする構図に変化は無い。名目GDP成長率についても前期比▲0.4%(年率▲1.5%)と1次速報の前期比▲0.2%(年率▲0.7%)から下方修正される見込みである。

【 図表1 2009年4～6月期2次QE予測 】

	実質GDP (%)		実質GDPに対する寄与度											名目GDP (%)		
	(年率)	(前期比)	実質GDPに対する寄与度				前期比(在庫投資は寄与度)							(年率)	(前期比)	
			内需	民需	公需	外需	個人消費	住宅投資	設備投資	在庫投資	政府消費	公共投資	輸出			輸入
2次速報値	0.8	(3.4)	▲0.75	▲1.0	0.2	1.6	0.8	▲10.5	▲4.7	▲0.4	▲0.3	6.2	6.3	▲5.1	▲0.4	(▲1.5)
1次速報値	0.9	(3.7)	▲0.68	▲1.0	0.3	1.6	0.8	▲9.5	▲4.3	▲0.5	▲0.3	8.1	6.3	▲5.1	▲0.2	(▲0.7)

設備投資は小幅に下方修正

法人企業統計季報によると、4～6月期の設備投資(ソフトウェアを除く全産業ベース)は前年比▲22.2%(1～3月期同▲25.4%)と引き続き大幅マイナスとなった。供給側統計から推計されていた1次速報値に今回の法人企業統計の結果を加味すると、GDPベースの設備投資は1次速報の前期比▲4.3%から同▲4.7%に小幅に下方修正される見込みである。

在庫投資寄与度は1次速報値よりマイナス幅が縮小

民間在庫投資は、法人企業統計の結果を受けて原材料在庫や仕掛品在庫の推計値が加わり、実質GDP成長率に対する寄与度は1次速報段階の▲0.5%Ptから▲0.4%Ptに上方修正される見通しである。法人企業統計に基づく流通在庫の推計値が一次速報段階で用いられる商業販売統計ベースの推計値に比べて増えたと思われることが主因である。

内需寄与度は▲0.75%Ptに
小幅下方修正

その他の内需項目では、公共投資が前期比+8.1%から同+6.2%に、住宅投資が同▲9.5%から同▲10.5%に夫々下方修正されるものとみられる。在庫投資の上方修正幅を設備投資、公共投資等の下方修正幅が上回り、内需寄与度は1次速報値の▲0.68%Ptから▲0.75%Ptに下方修正されると予想している。

7～9月期もプラス成長を維持

7～9月期については輸出の回復が続き、内需も景気対策効果の下支えを受けて個人消費や公共投資が増加するとみており、実質GDPはプラス成長が維持されるとみられる。但し、その後は対策効果にも次第に息切れ感が生じる下で、景気の足取りは重くなっていく可能性がある。なお、民主党政権の樹立が確実な中、今年度補正予算の一部執行が停止される可能性も出ているし、来年度からは「子ども手当」や「暫定税率廃止」などの影響も出てこよう。景気のパスのイメージは大きく変化することになりそうだ。

※ みずほ総合研究所では、2次QEの発表を受けて、2009・10年度内外経済見通しを改訂する予定(9/14発表)です。

当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、商品の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。

MIZUHO

The logo for Mizuho, featuring the word "MIZUHO" in a bold, dark blue, sans-serif font. Below the text is a red, curved underline that starts under the 'M', goes under the 'I', 'Z', 'U', and 'H', and ends under the 'O'.